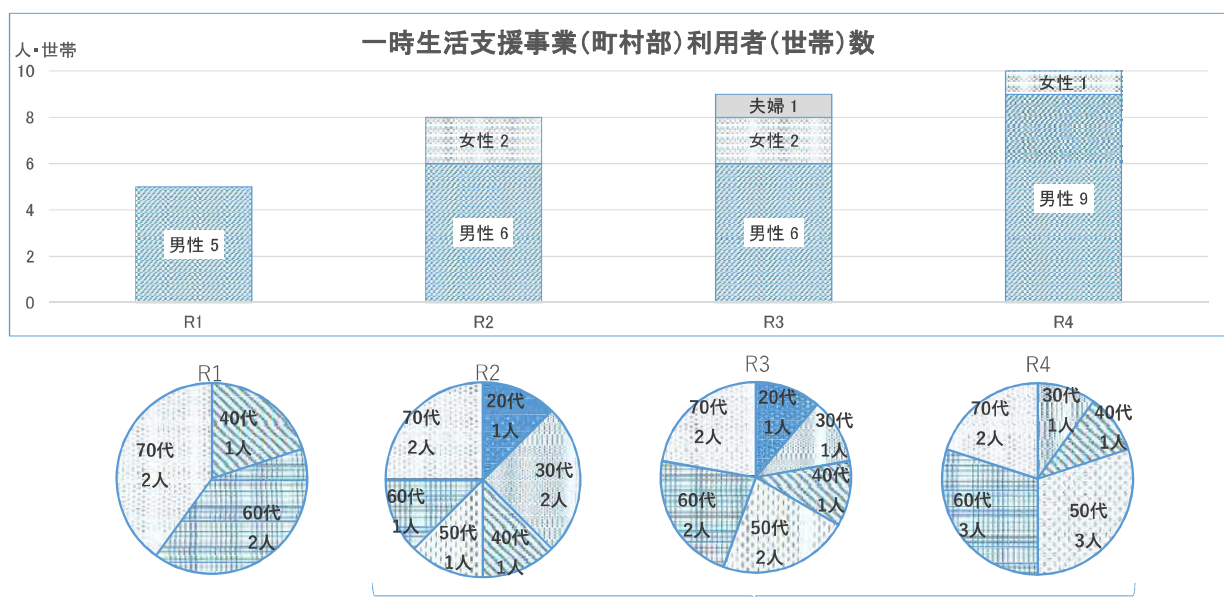


本県における一時生活支援事業の利用者（町村部）の分析

県は、町村部を対象に、令和元年度から一時生活を実施している。令和元年度～令和4年度の利用実績を分析し、今後の事業のあり方の検討材料とする。

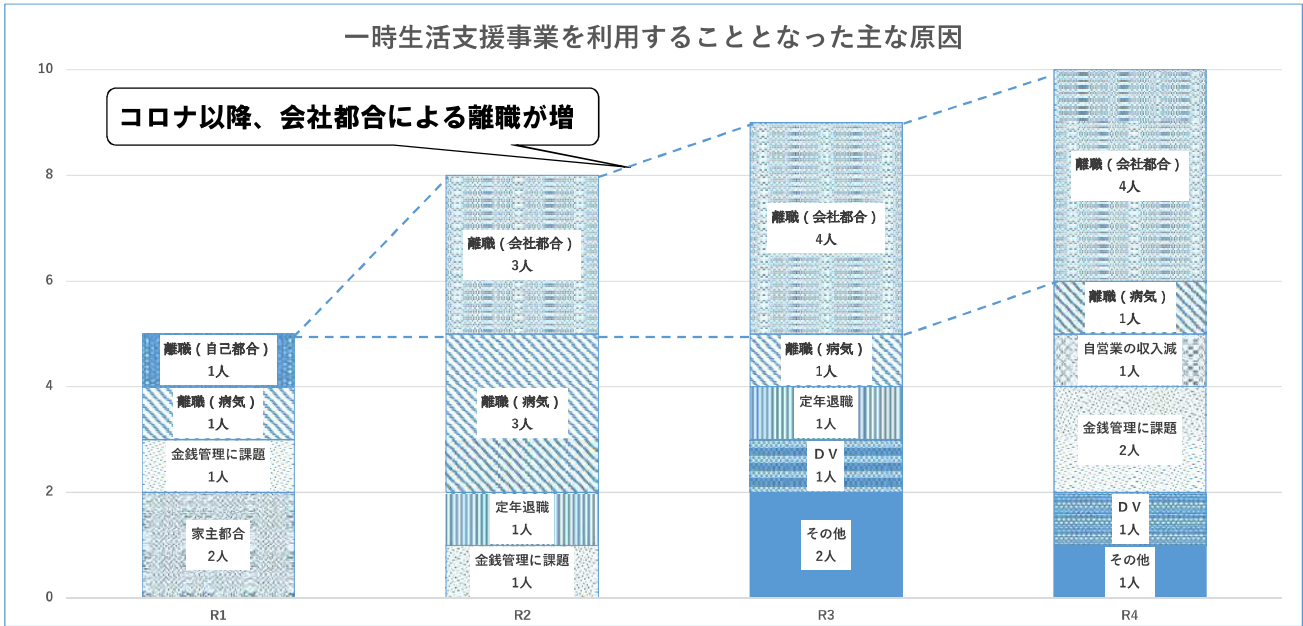
1

本県における一時生活支援事業の利用者（町村部）の分析



コロナ以降、女性や夫婦、幅広い年代の利用増（多様なニーズ） 2

本県における一時生活支援事業の利用者（町村部）の分析



本県における一時生活支援事業の利用者（町村部）の分析

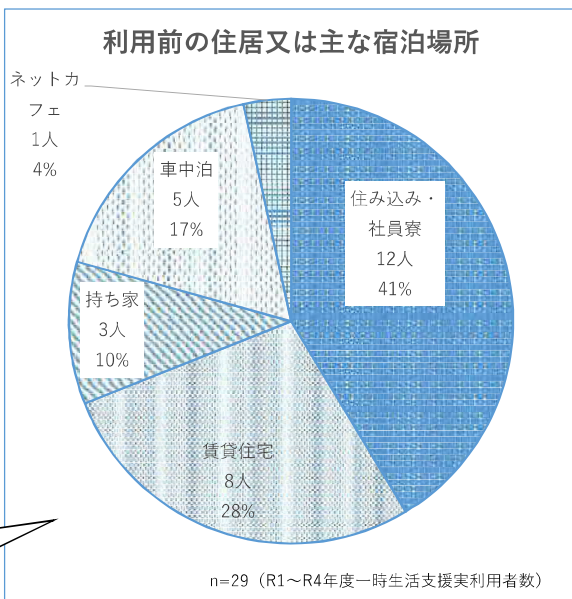
事業利用申込時の預金・所持金

n=29 (R1~R4年度一時生活支援実利用者数)

30万円以上	3人
20万円以上~30万円未満	3人
15万円以上~20万円未満	3人
10万円以上~15万円未満	3人
5万円以上~10万円未満	3人
1万円以上~5万円未満	3人
1万円未満	11人

4割近くの方が、求職活動等を行うための手持ち資金がほぼない

住み込み・社員寮に住んでいた方が多い→離職が住居問題に直結



本県における一時生活支援事業の利用者（町村部）の分析

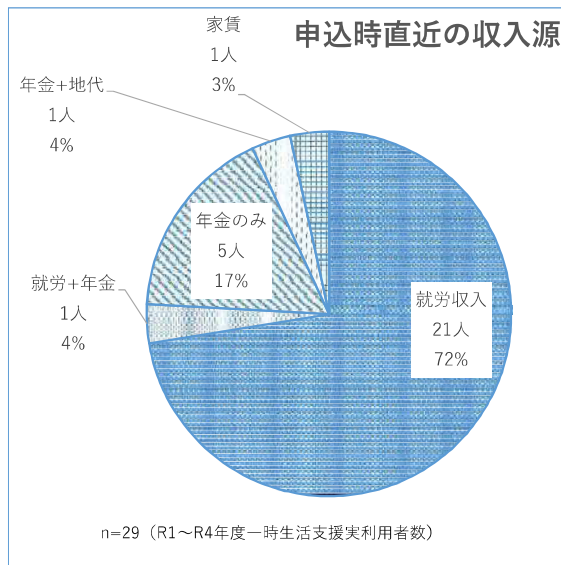
収入が定額（「年金のみ」「年金+地代」「家賃」）の方の月収

10万円以上～15万円未満	6人
5万円以下	1人

6人全員が12万円以下

事業申込み前まで就労収入のあった方（「就労収入」「就労収入+年金」）の直近の月収

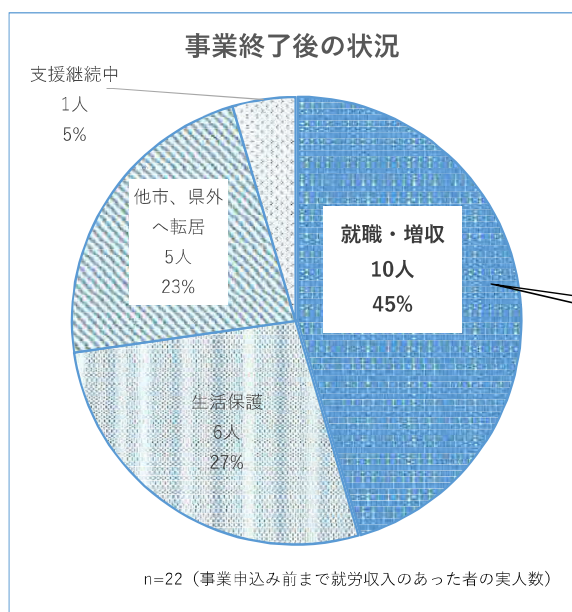
20万円以上	1人
15万円以上～20万円未満	2人
10万円以上～15万円未満	5人
5万円以上～10万円未満	4人
5万円未満	3人
無収入	7人



10万円～15万円が多い（生活保護基準をわずかに上回る可能性）

5

本県における一時生活支援事業の利用者（町村部）の分析



事業申込み前まで就労収入を得ていた方（22人（実人数））について、事業終了後の状況

※他市等へ転居の方については、転居後の状況を把握していない。

少なくとも半数程度は、事業終了後に就労自立

6

東京都の調査結果を活用した 住居喪失不安定者の状況

平成29年度に東京都が、都内のインターネットカフェ等を対象に、「住居喪失不安定就労者等の実態に関する調査」※を実施した。その結果を本県のインターネットカフェ等の数に当てはめ、本県の住居喪失不安定就労者の状況を推計した。

※平成30年1月東京都福祉保健局生活福祉部生活支援課「住居喪失不安定就労者等の実態に関する調査報告書」
(以下「東京都調査」という)

9

東京都調査の結果を基に、本県におけるネットカフェ等オールナイト利用者数を推計すると **約3,000人**

オールナイト利用者数の推計

	東京都		神奈川県	
	対象店舗数①	推計値②	対象店舗数※1③	推計値※2④
インターネットカフェ・漫画喫茶	315	7,990		
ネットルーム	18	582	81	2,188
ビデオルーム	98	1,572		
カプセルホテル・サウナ	71	5,190	12	877
合計	502	15,334	93	3,065

※1 令和5年6月20日、webタウンページで「インターネットカフェ（「ネットルーム」「ビデオルーム」含む）」「まんが喫茶」「カプセルホテル」の検索結果

※2 ④=③*②/①

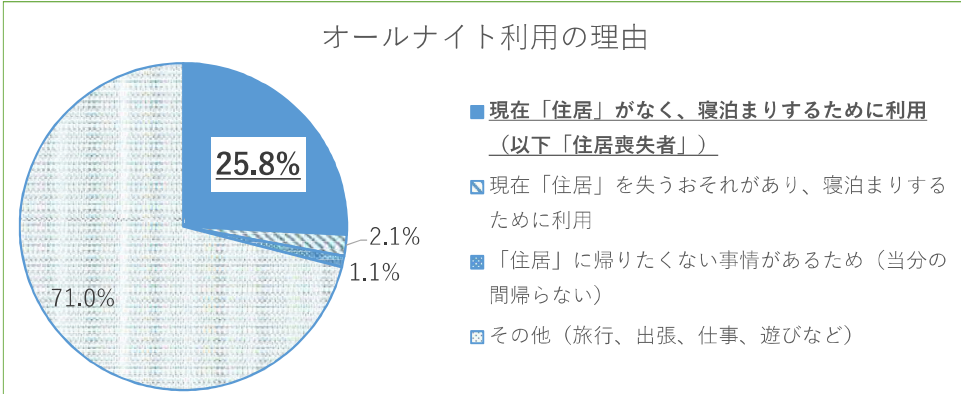
10

東京都調査では、ネットカフェ等オールナイト利用者の25.8%の方が、現在「住居喪失状態」と回答

東京都調査結果を本県に当てはめ、ネットカフェ等オールナイト利用者のうちの住居喪失者数を推計すると

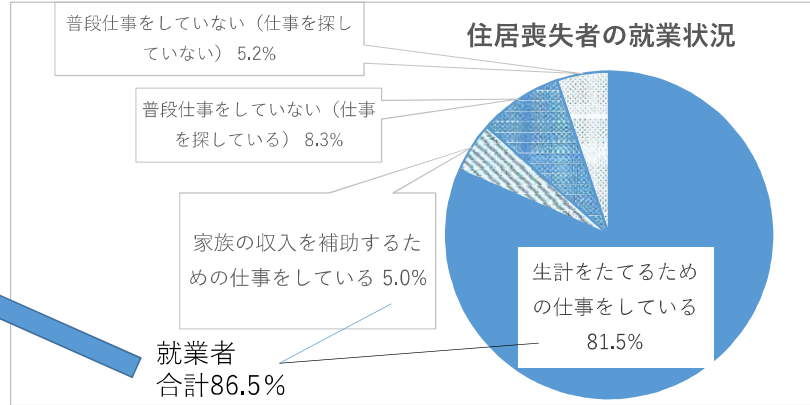
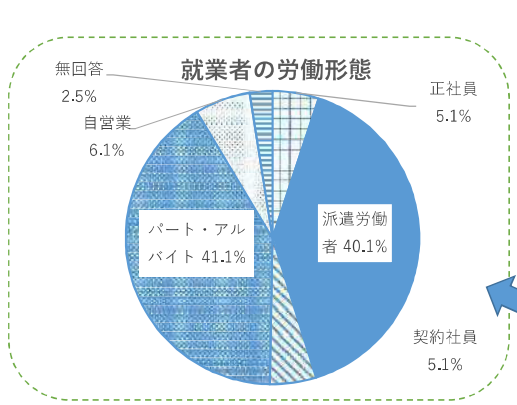
約800人

$3,065※ \times 25.8\% = 790人$



※ 前のスライドのオールナイト利用者数推計値参照

東京都調査では、オールナイト利用している住居喪失者の8割超が仕事をしており、「パート・アルバイト」「派遣労働者」（＝不安定就労）が多い



東京都調査では 住居喪失者（一定収入有の方）の平均月収は**13.1万円**

労働形態	平均収入（手取り・万円）
自営業	19.7
正社員	19.6
派遣労働者	19.6
契約社員	15.7
パート・アルバイト	11.6
全体	13.1

※手取り額のため、税込み額面ではこれよりも少し多くなる可能性

安価なアパートを借りて生活できる水準

県の場合だと、生活保護や住居確保給付金の受給基準の境界辺り

13

ネットカフェ等のオールナイトを常連利用すると、月額**3万円～6万円**程度になる可能性（家賃相当）

ネットカフェ（ナイト料金）を

週4日 利用した場合の月額利用料(推計) $2,000円 \times 1 \times 16泊 = 32,000円$

週5日 利用した場合の月額利用料(推計) $2,000円 \times 1 \times 20泊 = 40,000円$

毎日 利用した場合の月額利用料(推計) $2,000円 \times 1 \times 30泊 = 60,000円$

（参考）家賃41,000円のアパートに住んだ場合の家賃＋光熱水費
41,000（県の住宅扶助基準額相当）＋13,098円※₂＝54,098円/月

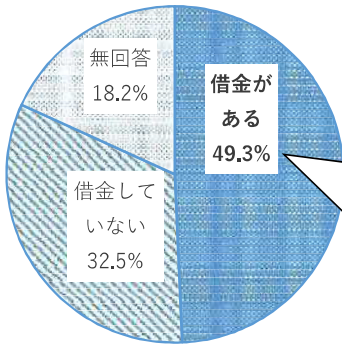
※1 県内インターネットカフェ大手事業者のナイトパック料金（個室・8～9時間利用）を平均すると約2,000円

※2 総務省「2022年度家計調査家計収支編」の単身世帯の水道光熱費の平均額

14

東京都調査では、住居喪失者の**約3割に借金**があり、平均負債額は**100万円超**

借金の状況



「借金がある」の場合の平均負債（単位：万円）

	消費者金融	奨学金	知人・友人	その他の借金
正社員	150.0	175.0	28.3	0.0
派遣労働者	138.3	200.0	14.3	0.0
契約社員	63.3	0.0	15.0	100.0
パート・アルバイト	73.8	316.7	17.1	283.3
自営業	0.0	0.0	0.0	500.0

東京都調査で、住居喪失者が就職活動の問題点として最も多く選んだのは、**「日払いでないと生活費が続かない」**

調査対象住居喪失者が就職活動をする(又はしようとする)上での問題点として考えていること（上位4つ）

選択肢	割合
日払いでないと生活費が続かない	31.1%
求人条件の年齢が合わない	26.4%
履歴書に書く住所がない	23.4%
職歴・技能等が不十分	18.2%

パート・アルバイトではさらに高く、約6割

履歴書に書く電話番号がない…7.7%、希望する条件の仕事がない…5.5%、職業相談や職業紹介を受ける場所がない…3.9%、健康面で不安がある…2.5%、就職・転職活動をする時間的余裕がない…0.3%、その他…9.9%、特に問題になることはない…14.3%

東京都調査で、住居喪失者の求職活動の問題点として「日払いでないと生活費が続かない」に次いで多かったのは、

「求人条件の年齢要件が合わない」「履歴書で書く住所がない」「職歴・技能等が不十分」

調査対象住居喪失者が求職活動をする(又はしようとする)上での問題点として考えていること(上位4つ)

選択肢	割合
日払いでないと生活費が続かない	31.1%
求人条件の年齢が合わない	26.4%
履歴書に書く住所がない	23.4%
職歴・技能等が不十分	18.2%

パート・アルバイトではさらに高く4割超

履歴書に書く電話番号がない…7.7%、希望する条件の仕事がない…5.5%、職業相談や職業紹介を受ける場所がない…3.9%、健康面で不安がある…2.5%、就職・転職活動をする時間的余裕がない…0.3%、その他…9.9%、特に問題になることはない…14.3%

17

東京都調査で、住居喪失者が相談場所を利用しない理由として**「特に相談する必要がない」「過去に相談して断られた」「相談手続が面倒」**が高い。

調査対象住居喪失者が相談したことがあるところ(複数選択可)

選択肢	割合
区市町村の生活・就職相談窓口	22.9%
福祉事務所	14.9%
ハローワーク	39.1%
その他	11.9%
どこにも相談したことがない	37.7%
無回答	11.3%

相談できる場所を利用しない理由(複数選択可)

選択肢	割合
特に相談する必要がないと思うから	39.9%
自分に合うところがないから	9.1%
相談手続きが面倒だから	30.9%
過去に相談して断られたから	31.7%
その他	0.3%
相談できる場所を知らない	4.1%

18

を活用したネットカフェ調査

（位置情報等のデータを分析し可視化するツール）を活用し、ネットカフェにおける夜間（※1）の延べ来店者数（※2）と性別・年齢の構成を分析した。

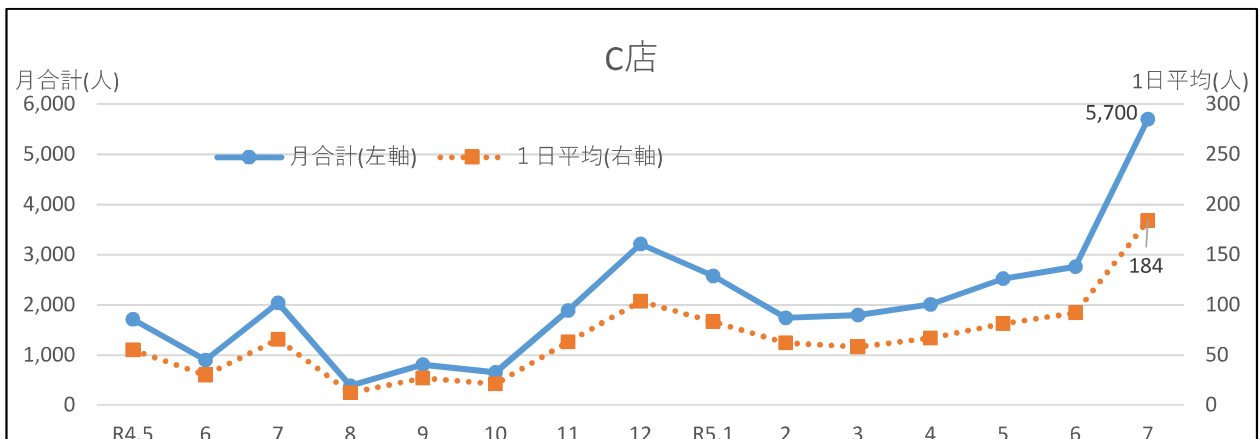
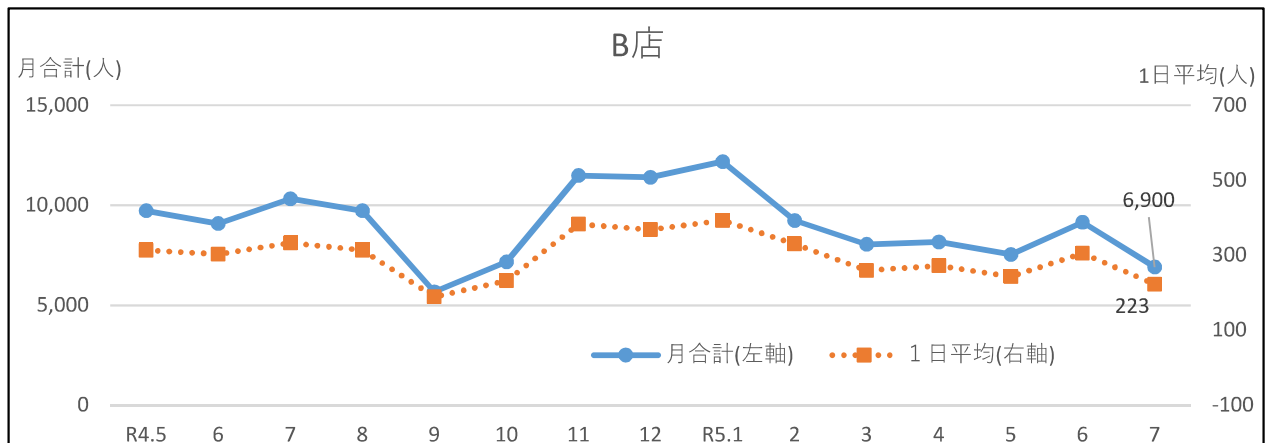
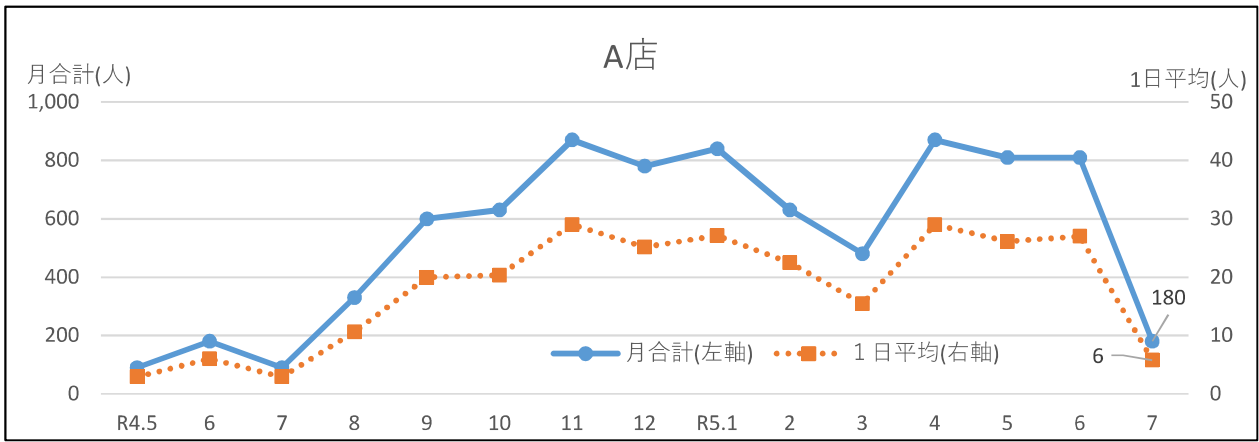
※1 ナイトプラン利用を目的とした来店が多いと想定される時間帯（21-24時）について分析。

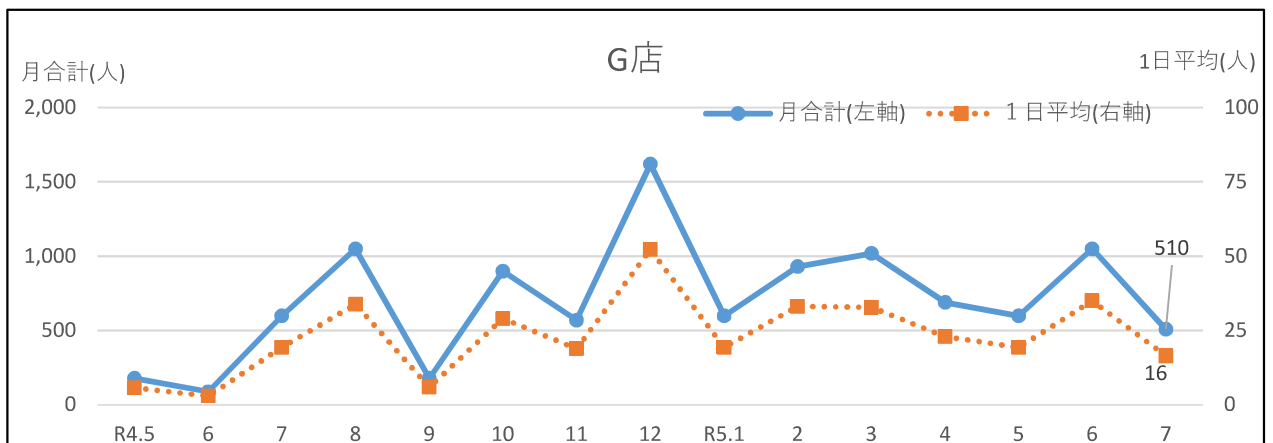
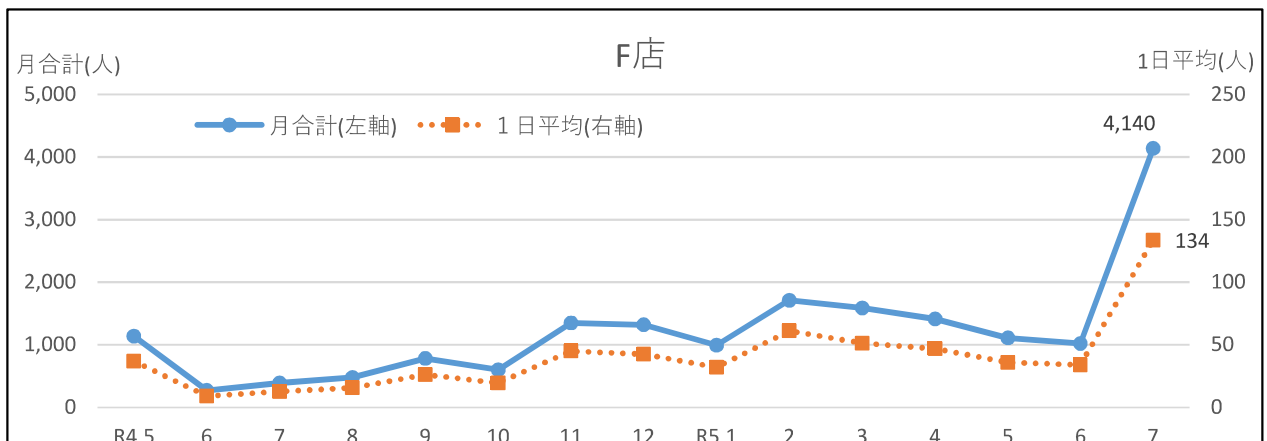
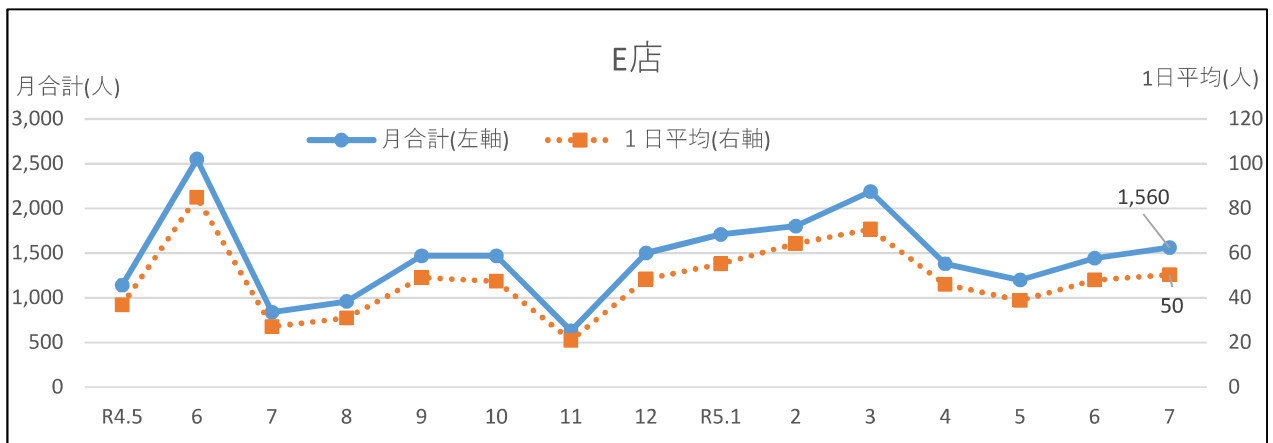
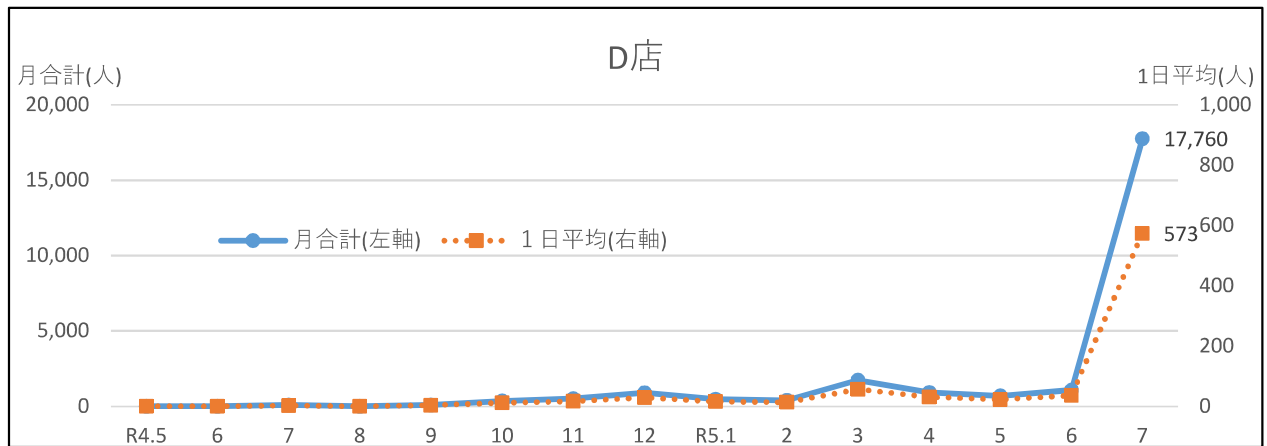
※2 実人数ではないため、同一者が複数回も店を出入りした場合、複数人としてカウントされている可能性。10人未満は四捨五入

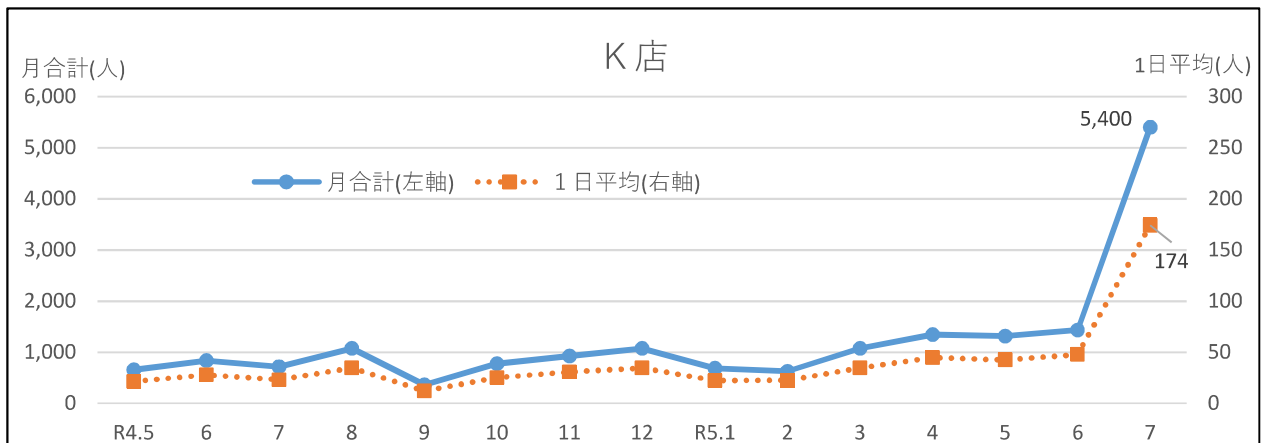
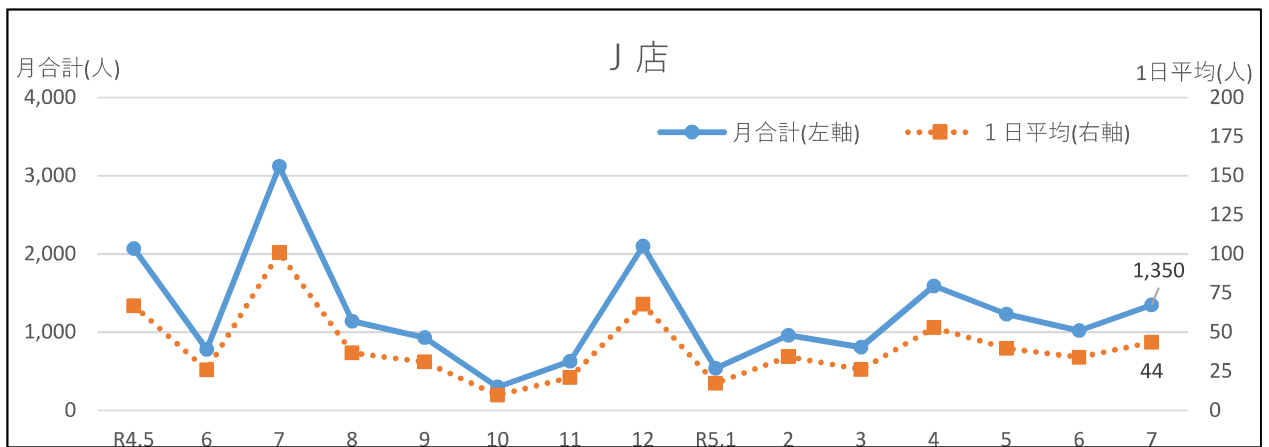
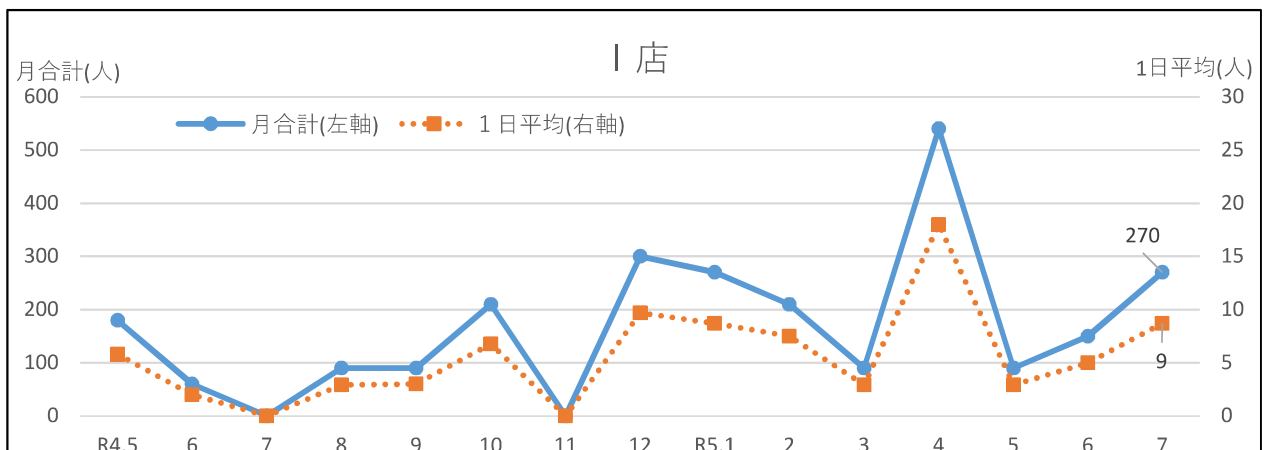
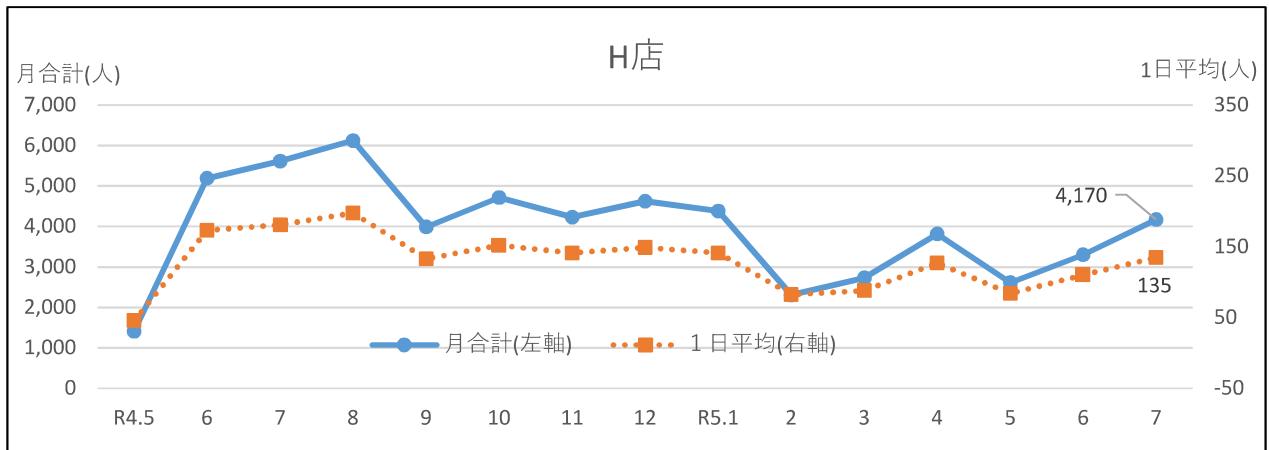
分析結果概要

- ・2023年7月の夜間の来店者数が極端に伸びている店舗が11店舗中4店（C, D, F, K）
- ・多くの店舗が、夜間来店者の概ね4分の3が男性
- ・男女ともに、40・50代がボリュームゾーン

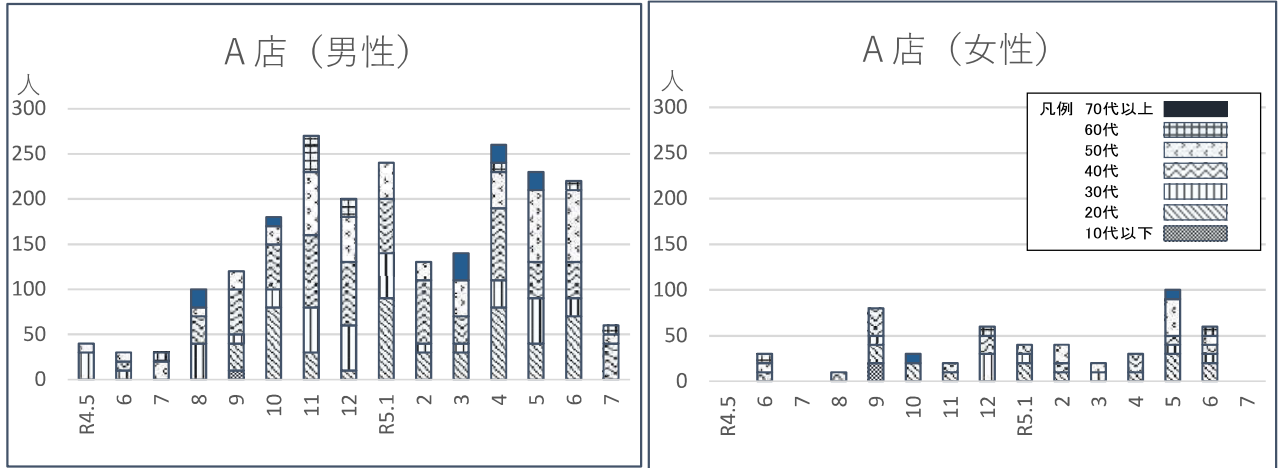
21時-24時の延べ来店者数



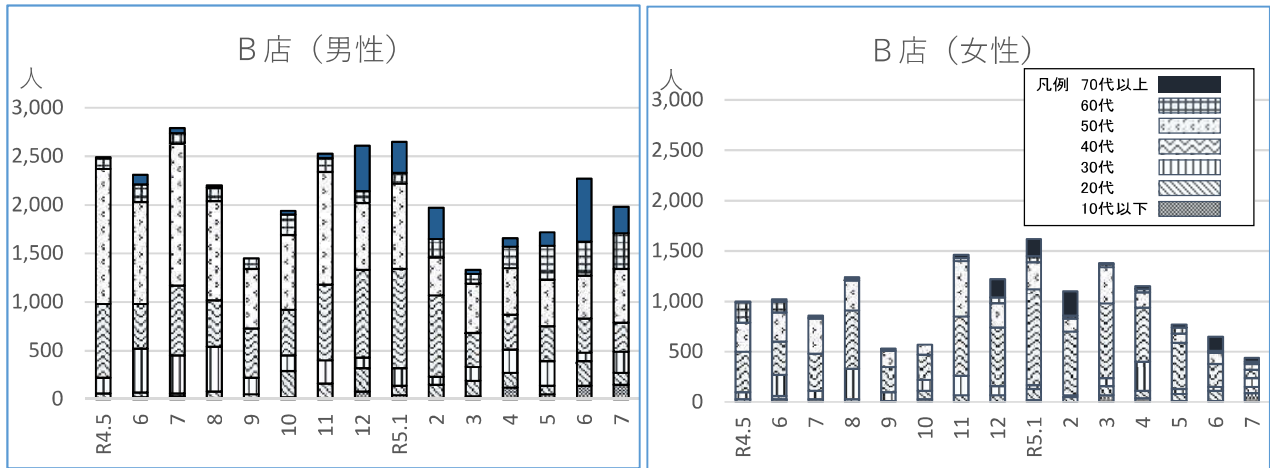
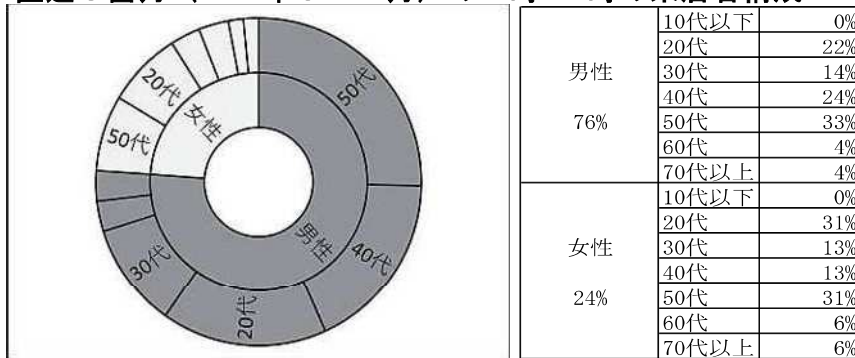




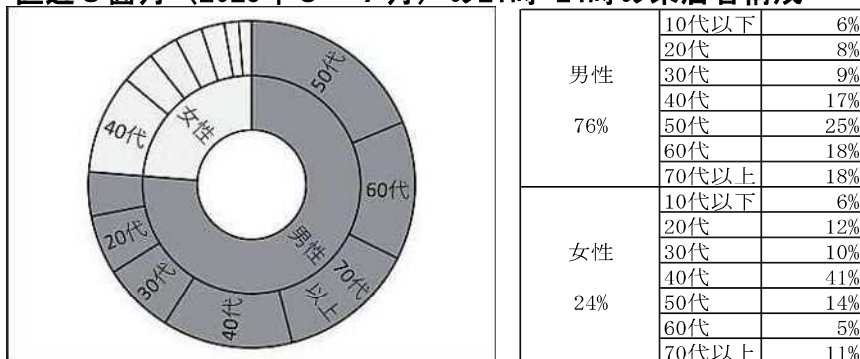
21時-24時の来店者構成

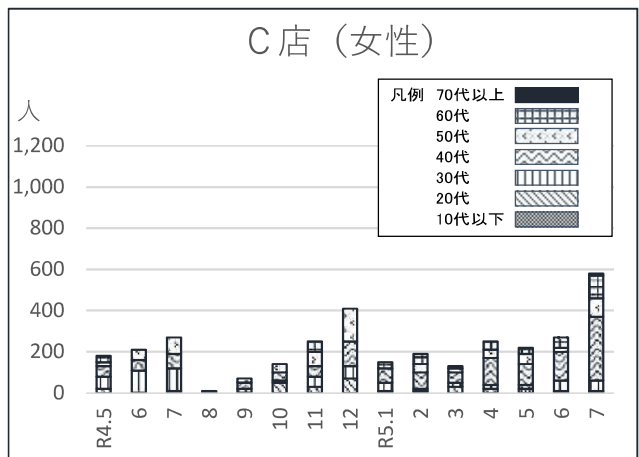
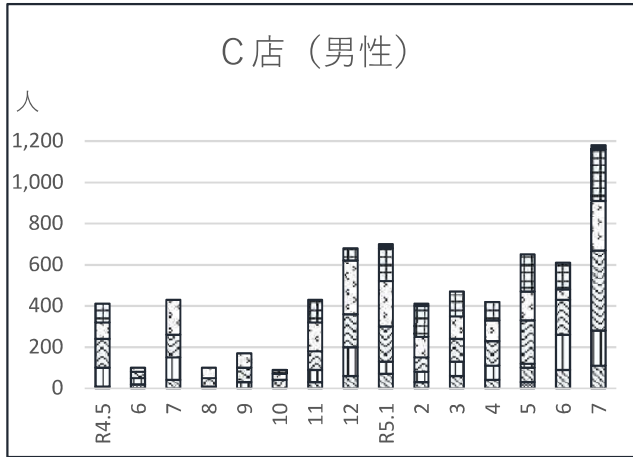


直近3箇月（2023年5～7月）の21時-24時の来店者構成

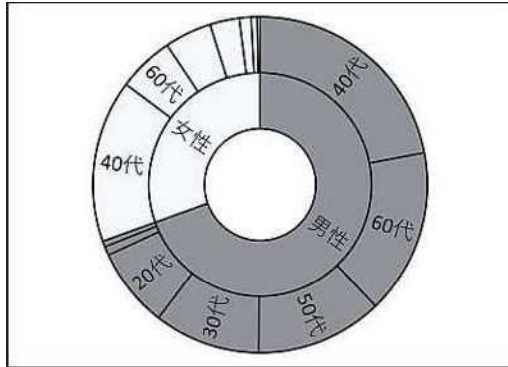


直近3箇月（2023年5～7月）の21時-24時の来店者構成

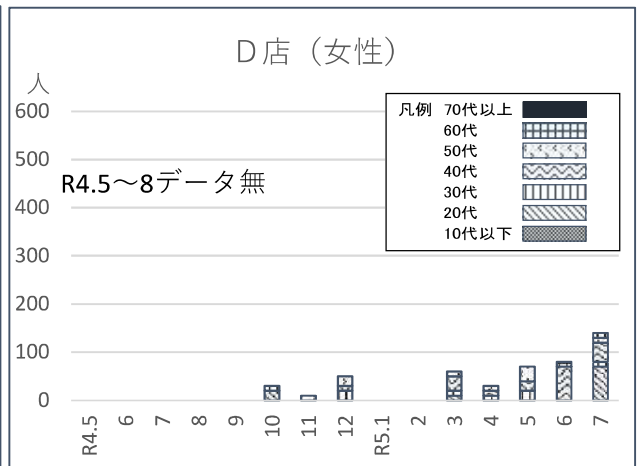
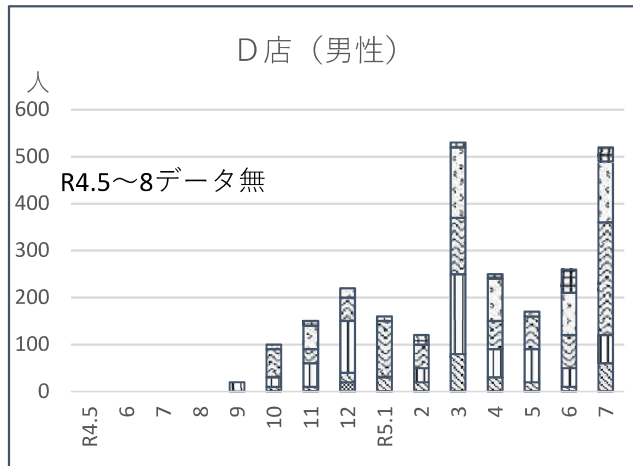




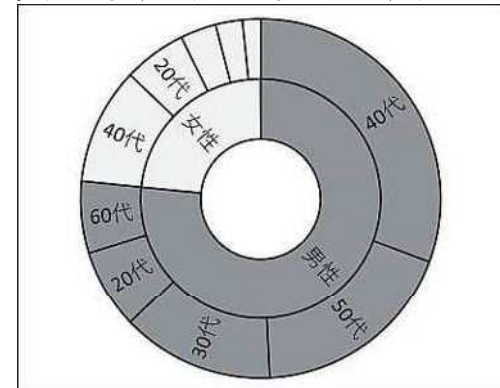
直近3箇月（2023年5～7月）の21時-24時の来店者構成



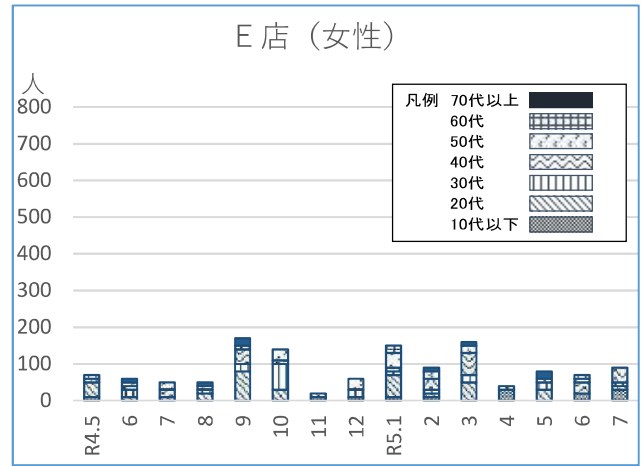
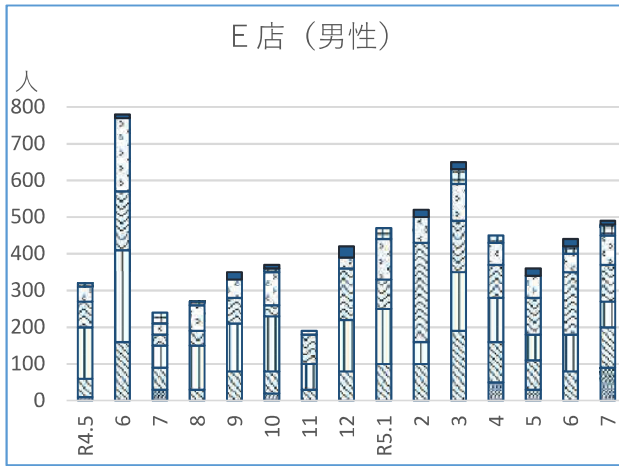
男性	10代以下	1%
	20代	11%
	30代	15%
	40代	32%
	50代	18%
	60代	23%
	70代以上	1%
女性	10代以下	2%
	20代	4%
	30代	9%
	40代	51%
	50代	15%
	60代	18%
	70代以上	1%



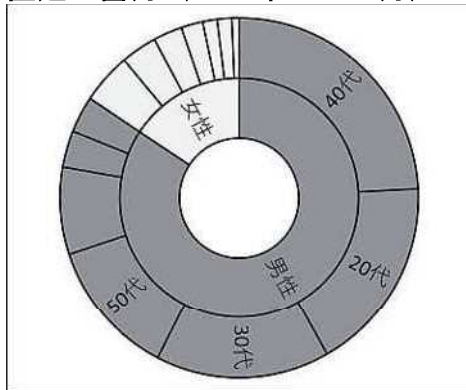
直近3箇月（2023年5～7月）の21時-24時の来店者構成



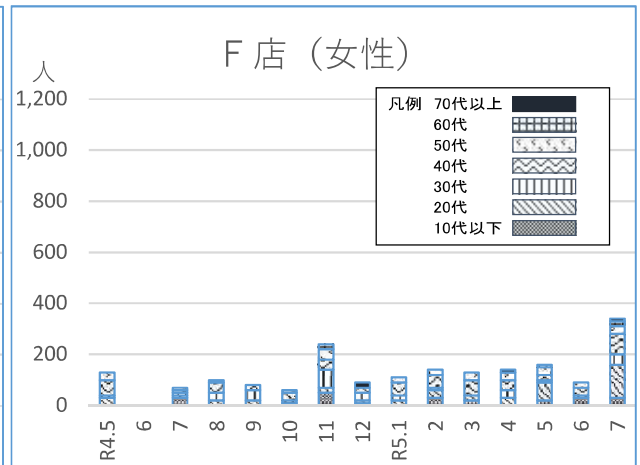
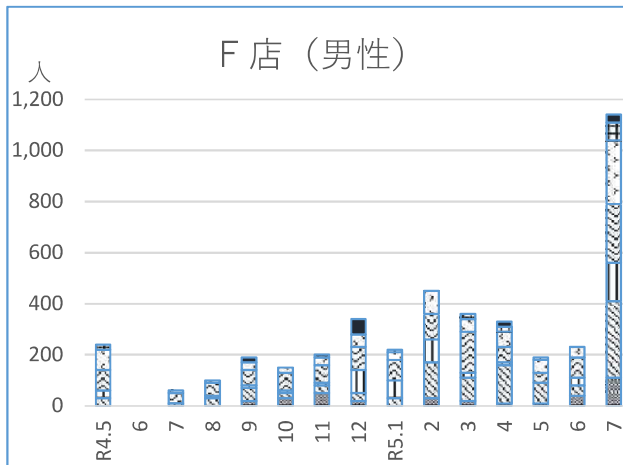
男性	10代以下	0%
	20代	9%
	30代	18%
	40代	40%
	50代	24%
	60代	8%
	70代以上	0%
女性	10代以下	0%
	20代	24%
	30代	10%
	40代	45%
	50代	14%
	60代	7%
	70代以上	0%



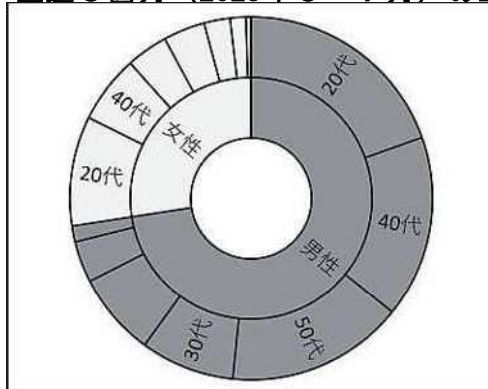
直近3箇月 (2023年5~7月) の21時-24時の来店者構成



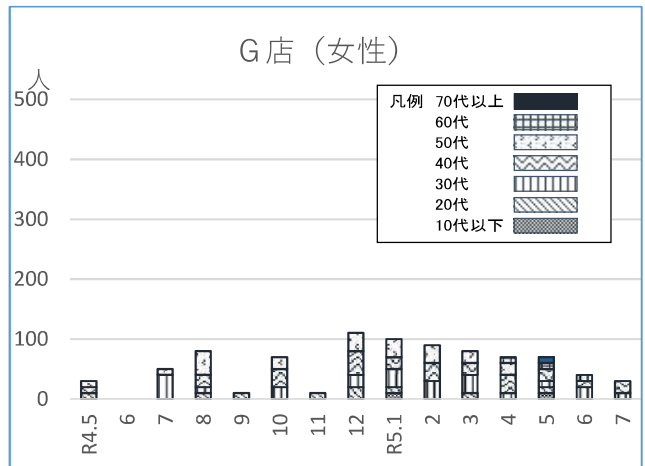
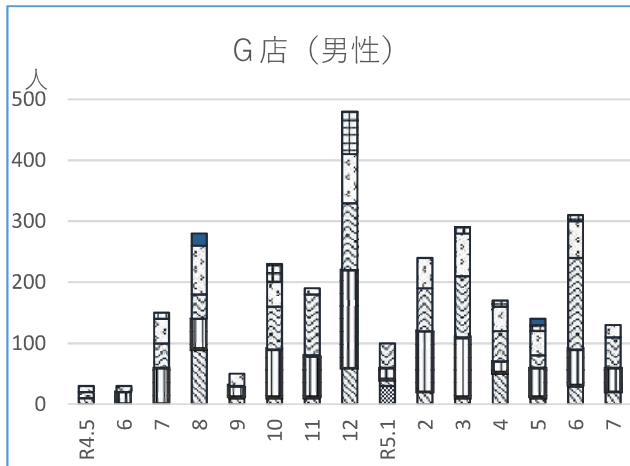
男性 84%	10代以下	9%
	20代	21%
	30代	19%
	40代	29%
	50代	15%
	60代	4%
	70代以上	4%
女性 16%	10代以下	21%
	20代	17%
	30代	13%
	40代	29%
	50代	8%
	60代	4%
	70代以上	8%



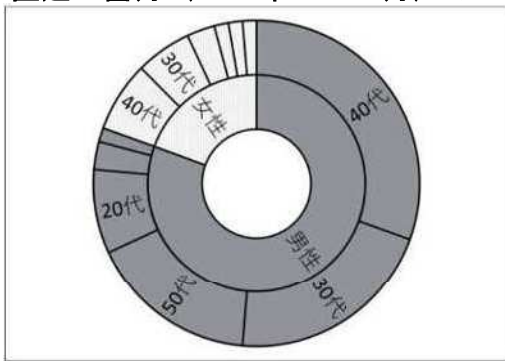
直近3箇月 (2023年5~7月) の21時-24時の来店者構成



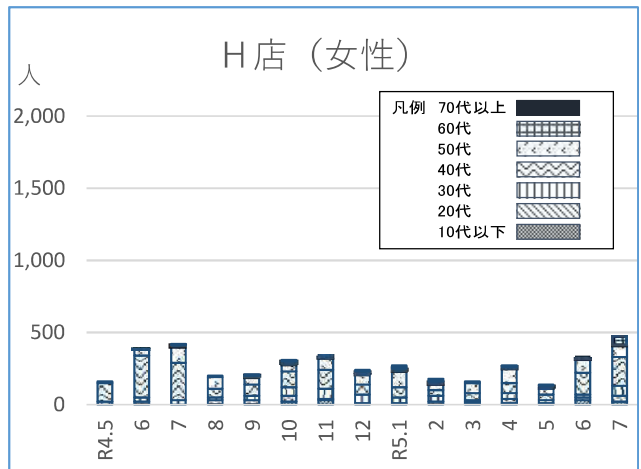
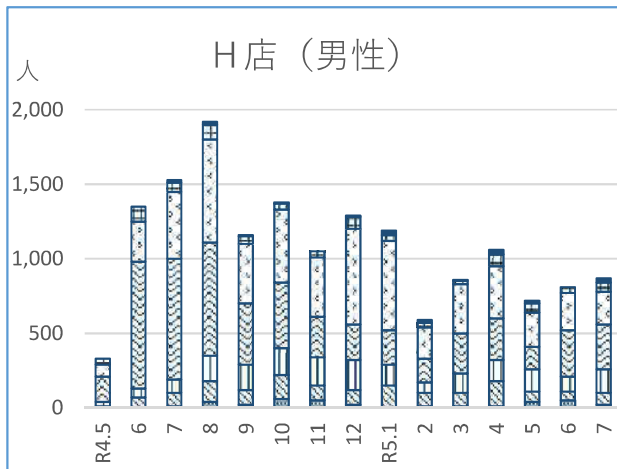
男性 73%	10代以下	10%
	20代	27%
	30代	12%
	40代	22%
	50代	22%
	60代	5%
	70代以上	2%
女性 27%	10代以下	14%
	20代	36%
	30代	8%
	40代	22%
	50代	14%
	60代	5%
	70代以上	2%



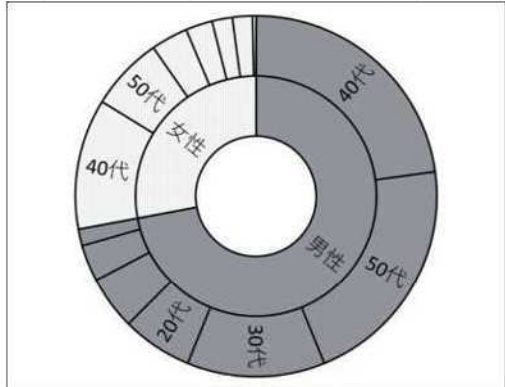
直近3箇月（2023年5～7月）の21時-24時の来店者構成



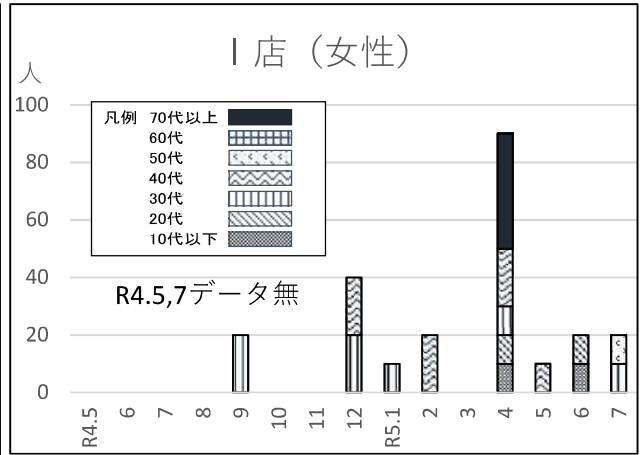
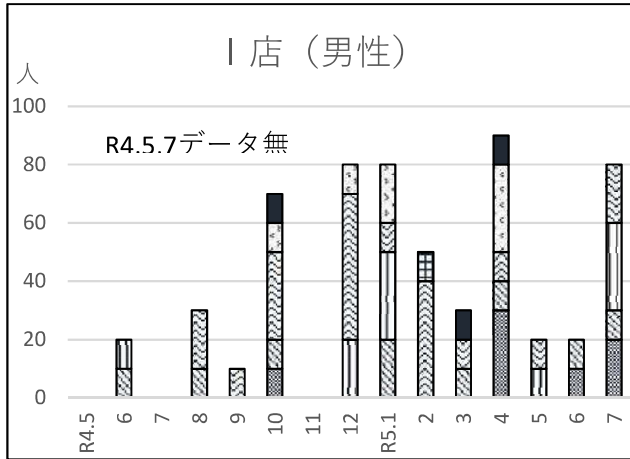
男性 81%	10代以下	0%
	20代	10%
	30代	26%
	40代	38%
	50代	21%
	60代	3%
	70代以上	2%
女性 19%	10代以下	7%
	20代	7%
	30代	29%
	40代	36%
	50代	0%
	60代	14%
	70代以上	7%



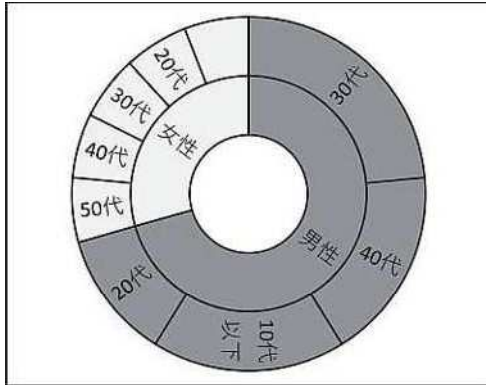
直近3箇月（2023年5～7月）の21時-24時の来店者構成



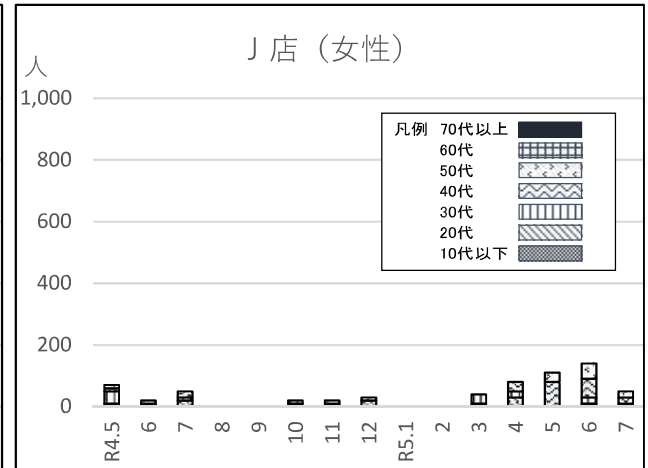
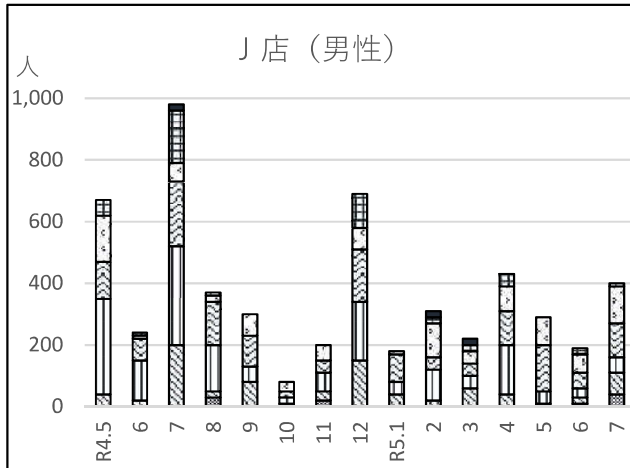
男性 72%	10代以下	5%
	20代	9%
	30代	17%
	40代	32%
	50代	29%
	60代	7%
	70代以上	2%
女性 28%	10代以下	6%
	20代	6%
	30代	12%
	40代	42%
	50代	24%
	60代	9%
	70代以上	1%



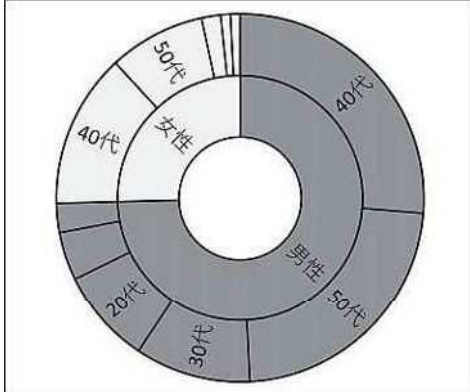
直近3箇月 (2023年5~7月) の21時-24時の来店者構成



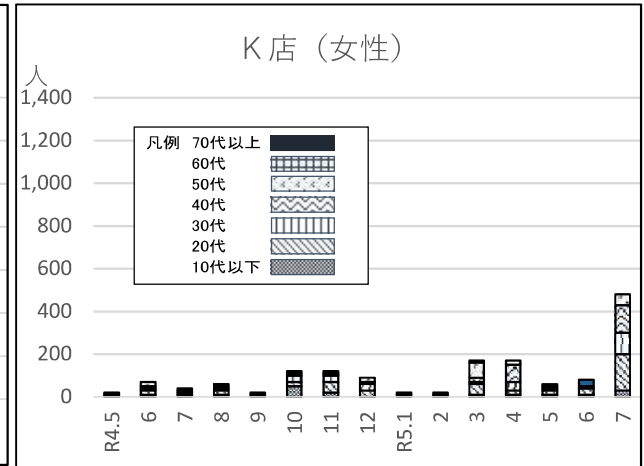
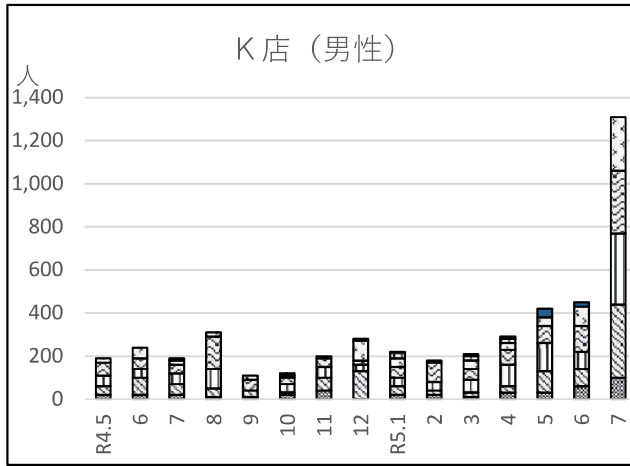
男性 71%	10代以下	25%
	20代	17%
	30代	33%
	40代	25%
	50代	0%
	60代	0%
	70代以上	0%
女性 29%	10代以下	20%
	20代	20%
	30代	20%
	40代	20%
	50代	20%
	60代	0%
	70代以上	0%



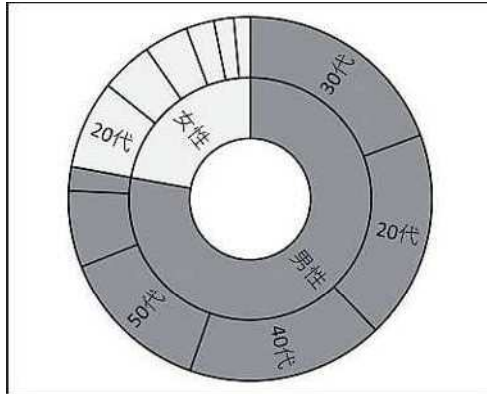
直近3箇月 (2023年5~7月) の21時-24時の来店者構成



男性 75%	10代以下	6%
	20代	11%
	30代	14%
	40代	35%
	50代	31%
	60代	3%
	70代以上	0%
女性 25%	10代以下	3%
	20代	3%
	30代	7%
	40代	53%
	50代	33%
	60代	0%
	70代以上	0%



直近3箇月（2023年5～7月）の21時-24時の来店者構成



男性 78%	10代以下	9%
	20代	24%
	30代	25%
	40代	22%
	50代	17%
	60代	0%
	70代以上	3%
女性 22%	10代以下	8%
	20代	35%
	30代	18%
	40代	21%
	50代	11%
	60代	0%
	70代以上	6%